

めくもりほっとぶれす

NUKUMORI HOT PRESS

発行 NPO法人傾聴グループ めくもりほっとらいん
代表 山上 敏枝
〒264-0029 千葉市若葉区桜木北2-26-30
TEL 070-4369-7269
FAX 043-214-8397
http://www.nukumorihotline.org/
編集責任者 吉野 秀子

通常総会開催

5月8日(水)千葉市内に於いて2019年度通常総会を開催した。正会員39名が出席し昨年度の事業報告、収支報告、監事選任及び解任が審議された。

事業報告

昨年度、傾聴電話(電話相談)の受信件数は1518件であった。活動を担う受け手の資質向上とサポートのため、「振り返り研修」を毎月4時間実施した。また、1泊2日の「フアシリテーター宿泊研修」に希望者18名が参加した。

4月～7月には受け手の補充と一般市民の方に広く傾聴を伝えることを目的とした「傾聴入門講座(全10回)」を千葉市内で開催し17名が受講した。

この中から10名が次のステップである「受け手養成講座(全10回)」に進み、今年3月に新しい受け手が誕生した。

外部から講師を招いて開催している「めくもり講座」ではマスマディア等で話題になっていたマインドフルネスを取り上げた。『日常生活でストレスと共存する方法』と題した講座に86名が受講し、好評であった。

習志野市主催イベント、コープみらい主催「きやっせ」出展、ホームページ・機関紙(年3回発行)等で地域の方々に傾聴電話の存在と団体の活動を伝えた。

収支報告

私たちは、正会員の年会費と支援して下さる方々からの賛助会費、「千葉県地域自殺対策強化事業費補助金」で活動をしている。昨年度も健全な収支で1年間の活動を終えることが出来た。

監事の選任及び解任

めくもりでは定款により監事の任期を2年(ただし再任を妨げない)としている。今年度の総会で2名の新旧監事の交代が行われた。



これをもって全ての審議が無事終了した。この後、理事会で検討した今年

度の事業計画、収支計画の報告があった。

事業計画

今年度も傾聴電話「めくもりほっとらいん」(毎週月・火・木・金・10時～16時)の開設と、毎月1回の研修、宿泊研修を計画している。今年度は「傾聴入門講座」を休止し、受講者にとってより理解しやすい魅力的な内容を検討する年であった。

この後、理事8名の紹介がされた。『めくもり講座』も今年度は実施せず、この先のあり方を検討する旨が伝えられた。

『雨の中で踊る』

めくもりほっとらいん 名管理部長

渡邊晴代さん

渡邊晴代著『雨の中で踊る』(B6判・定価1500円)が出版された。渡邊晴代さんはNPO法人傾聴グループめくもりほっとらいんの創設者で、カウンセラーとして、人々の悩みや困難に寄り添い、「カウンセリングマインド」を広め、傾聴を志す人の柱となってきた。長

年、めくもりほっとらいんの理事長を務め、現在は名管理部長となっている。『雨の中で踊る』(副題「ここに寄り添い、今日も自分を愛していく」)は1年間の日記に書きまとめられた出来事やカウンセリングで得た気づきなどから選ばれた文章が一冊となった。「セピア色のノート」

の章に記された小学校の教師時代の思い出はやさしく、心の扉が開いた「カウンセリングとの出会い」では傾聴の意味と難しさが伝わってくる。「キャンパスに絵を描くように」は人の悩みと人の心を理解することのさきまがつつられ、「日々のくらしのなかで」では日常の少しの気づきや喜びが語られる。1年の記録の中に、渡邊さんが生きてきた80年の歳月のカウンセリングへの思いが記憶とともに著されている。帯には「人生とは嵐が過ぎ去るのをじっと待つことではない」とある。本書への問合せは渡邊(電話047-4511-7300または047-451-4806)



傾聴についての問合せはめくもりほっとらいん事務局(電話070-4369-7269)